

令和7年度 日田市学校教育の方針

- ・日田市教育大綱
- ・日田市教育行政実施方針

夢と誇りを持って、たくましく生きる児童・生徒の育成

日田市立大山中学校



【学校教育目標】

ふるさと大山を誇りとし、次代をたくましく生き抜く児童生徒の育成（小・中学校共通）
～高い志を持ち、主体的に学習や運動に取り組む生徒の育成（中学校）～

【学校の重点目標】

- 基礎的・基本的な知識や技能の定着
- 表現力の向上
- 他者との協働



＜ 咸宜園教育の理念を生かした学校経営 ＞

「放学遊山」

○「咸宜」

一人ひとりの個性を尊重する教育活動の実践

○「敬天」

善い行いを積み重ねる教育活動の実践

○「治めて後、教える」

規律を守り、学びに向かう力を育てる教育活動の実践

学校の重点目標達成に向けた具体的な取組

基礎的・基本的な知識や技能の定着

- 定期テスト（5教科）における問題データベースから出題する基礎・基本問題の平均正答率70%以上
 - ・2週間に1回問題データベースやキュービナを使った単元テストを実施
 - ・朝学習の時間に読書を行い、週末に読書日記を作成させる
- 生徒アンケートで「使える表現が増えたり構成を考えて文章を書いたりできるようになった」と答える生徒75%以上

表現力の向上

- 期末テスト（全教科）における記述式回答の回答率80%以上
- 期末テスト（全教科）における思考力・判断力・表現力を問う記述式問題の正答率65%以上
 - ・毎日の短学活に「対話」させる場面を位置付ける
 - ・週1回の生徒活動の時間に問題解決的な展開を仕組み、全校生徒で意見交換をさせる
- 生徒アンケートで「小集団（ペア）の話し合いで、自分の考えを友だちに伝えたり深めたりすることができた」と答える生徒75%以上

他者との協働

- 生徒アンケートで「いじめや差別をしない・許さない生活ができた」と答える生徒85%以上
- 生徒アンケートで「大山町の一員として、故郷に貢献できる活動に関わりたい」と答える生徒50%以上
 - ・大山中学校人権宣言及び、各学級の則に関する振り返りの場を学期に1回以上設定する。
 - ・生徒会は、地域貢献活動を学期に1回以上企画する。地域からの要請があった場合、呼びかけを行う。

特色ある学校づくりと諸課題の解決に向けた積極的な地域との連携 ～コミュニティ・スクールの推進～

学習支援

- 「読み聞かせ」ボランティア
- 水曜塾による補充学習
- 各種G Tによる学習支援

防災教育・安全管理

- 小中合同での引き渡し訓練
- 「いじめ・不登校」の未然防止の取組（定期的な情報交換、対策会議の実施）
- 危険個所の情報提供
- 育友会活動と連携したメディア利用マナーの充実

咸宜園教育・ふるさと学習

- 先哲学習の実施
- 地域学習の実施
- 地域行事への参加（夏祭り・公民館祭り・梅祭り）

キャリア教育

- 職場体験学習による職業観・勤労観の育成
- 生徒会によるボランティア活動の実施
- G Tによる講話、体験学習